

令和 6 年笛吹市議会第 3 回定例会

令和 6 年笛吹市議会第 3 回定例会の開会に当たり、提出した案件につきまして、その概要を御説明申し上げますとともに、前回定例会以降の行政運営の状況について申し述べ、議員各位並びに市民の皆様に御理解を賜りたいと存じます。

はじめに、台風 10 号への対応状況についてです。

非常に強い台風 10 号は、8 月 29 日頃に鹿児島県付近に上陸した後、ゆっくりとした速さで北東方向に進み、暴風による建物の損壊や河川の氾濫、低い土地の浸水など、西日本や東日本太平洋側を中心に各地に大きな被害をもたらしています。

市では、8 月 28 日午前 11 時の気象庁発表により、市内においても大雨等が予想され、警報の可能性が極めて高いことから、同日午前、職員の配備体制を通常より 1 段階前倒しし、台風に備えるべく体制を整えました。

発達した雨雲の影響により市内でも雨量が増加し、土砂災害等の危険が高まったことから、8 月 30 日午後 3 時に芦川町全域の 155 世帯 257 人に対し高齢者等避難を発令し、併せて八代総合会館に指定避難所を開設しました。

笛吹市消防団水上団長をはじめ、地域の消防団員の皆様にも御協力いただく中で、安全に台風への対策をとることができましたことに感謝申し上げます。

市では、今後も引き続き、危機管理の備えに万全を期し、災害を最小限に抑えるため、迅速かつ的確な行動がとれるよう、体制づくりに努めてまいります。市民の皆様におかれましても、マイ・タイムライン「わが家の防災時行動計画」を作成のうえ、災害備蓄品を御確認いただくなど、御家族で話し合いながら、いつ起こるか分からない自然災害に備えていただきたいと思います。

次に、笛吹市夏祭りについてです。

7 月 20 日から 8 月 18 日まで、18 回開催した「笛吹川石和鵜飼」には、延べ 1 万 2,900 人が訪れ、全国唯一の伝統ある「徒歩鵜」を多くの皆様が観覧されました。

併せて、1 回 2 組に限定して開催した鵜匠体験には、30 組、57 人が参加し、実際に鵜匠の姿に扮して川の中で鵜を操るという、ここでしかできない体験に、参加者は目を輝かせて楽しんでいました。

また、8 月 24 日には、笛吹市夏祭りのフィナーレを飾る「笛吹市市制施行 20 周年記念、第 60 回石和温泉花火大会」を開催し、4 万 5,000 人を超える多くの来場客で賑わいました。

1 万発を超える大輪の花火が続けざまに打ち上がると、その圧倒的な迫力と美しい光景に、会場からは大きな歓声が上がりました。

また、初の試みであったドローンショーでは、400 機のドローンによって、本市の豊かな土壌で育まれた桃やぶどう、ワインなど、四季折々の魅力を詰めこんだ光のアートが、次から次へと流れるように描き出され、咲き競う大輪の花火と、星のように煌めくドローンの共演が、笛吹の夏の夜空を鮮やかに彩りました。

次に、県中学校総合体育大会の結果についてです。

7月25日から30日まで、県中学校総合体育大会が開催され、出場した選手それぞれが、これまで積み重ねてきた練習の成果を精一杯発揮しました。

石和中学校の陸上共通男子400メートル、柔道女子個人、一宮中学校の相撲個人、春日居中学校の陸上共通女子4×(かける)100メートルリレー、共通女子100メートルハードル、水泳女子100メートル自由形において、見事優勝の榮譽に輝いたほか、多くの選手、チームが優秀な成績を収めました。

また、8月に行われた全国大会には、石和中学校の陸上、弓道、柔道、一宮中学校の相撲、春日居中学校の陸上の4種目で出場し、大いに健闘しました。

次に、子育て世帯への食料支援についてです。

本市では、夏休みや冬休みなどの学校給食が提供されない期間を中心に、子どもの食事が安定して確保されるよう、認定NPO法人フードバンク山梨と連携し、平成28年度から、生活の支援を必要とする子育て世帯への食料支援を行っています。

今年度は、本市の「子ども家庭支援事業」とフードバンク山梨の「こども支援プロジェクト」により、7月、8月、12月に子育て中の生活困窮世帯へ食料支援を行うこととしており、7月と8月には、対象の約200世帯に食品を配送しました。

今後、冬休みを控えた12月に、改めて対象の世帯に食料支援を行います。

次に、新型コロナウイルス感染症予防接種についてです。

新型コロナウイルス感染症予防接種については、令和6年3月に全額公費負担となる特例臨時接種が終了し、今年度から、高齢者インフルエンザ予防接種と同じ定期予防接種に移行します。

国が示した接種料金の概算額は1万5,300円ですが、市がその約7割を公費負担することにより、おおむね3,500円の自己負担で接種できるよう、市民の皆様の負担軽減を図っています。

接種対象者は、65歳以上の方と、国が示す基礎疾患がある60歳から64歳の方で、65歳以上の方には、9月中旬から順次予診票を郵送します。

10月1日から令和7年3月31日まで、本市と連携している県内の医療機関で接種ができますので、希望する方は直接医療機関に予約し、接種を受けてください。

次に、学校給食アレルギー対応事業についてです。

石和中学校給食調理場及び春日居学校給食共同調理場では、学校の夏休みを利用し、食物アレルギーに対応した除去食を作るアレルギー専用調理室を設置する改修工事を行いました。これにより、石和中学校、春日居小学校及び春日居中学校では、この2学期から、アレルギー原因物質である乳、卵、えびを除いた給食を提供できるようになりました。

今後も、食物アレルギーを持つ児童生徒が給食の時間に安心して、かつ楽しく過ごせるよう、また、お弁当を作る保護者の負担軽減が図られるよう、良好な給食環境の確保に努めていきます。

次に、いちのみや桃の里ふれあい文化館設備改修工事の完了についてです。

4月から改修工事を行ってきた、いちのみや桃の里ふれあい文化館は、多目的ホールの音響や照明などの舞台設備を改修し、9月1日から通常どおりの利用が可能となりました。

併設する一宮図書館においても、空調設備の改修、照明のLED化などを行い、これまで以上に快適で利用しやすい環境を整えていますので、多くの市民の皆様に御利用いただきたいと思います。

次に、ピアノコンサートの開催についてです。

明日9月3日、笛吹市スコレーセンターにおいて、市制施行20周年記念事業として、ウクライナ出身の世界的なピアニストであるアレクサンダー・ロマノフスキー氏によるピアノコンサートを開催します。

コンサートは2部構成とし、昼の部は、市内の小学6年生を対象とした「子供たちのためのピアノコンサート」を、夜の部は、市民を優先した「市民のためのピアノコンサート」を開催します。

多くの皆様にアレクサンダー・ロマノフスキー氏の素晴らしい演奏をお楽しみいただきたいと思います。

次に世界農業遺産フェスティバルの開催についてです。

令和4年7月に「峡東地域の扇状地に適応した果樹農業システム」が世界農業遺産に認定されてから、今年で2周年を迎えました。

長年継承されてきた峡東地域の伝統的な農業と、それによって育まれた文化や景観の大切さや魅力を広く皆様に情報発信するとともに、世界農業遺産としてこれからも守り、活用していくため、9月22日、笛吹みんなの広場において、峡東地域世界農業遺産推進協議会による「峡東地域世界農業遺産フェスティバル」を開催します。

今回は、昼と夜の2部構成のイベントとし、昼の部では、エフエムフジによる公開生放送や、甲州式ぶどう棚など果樹園の風景を模型でつくるワークショップ、ワインセミナー、キッチンカーや峡東地域の物産品を集めたマルシェなど、地域に根差した農業文化を学び、味わい、体験していただく企画を多数行います。

また、夜の部では、ハートフルハットの特設ステージで、山梨にゆかりのある歌手や音楽家が演奏する中、ワインと食事をゆっくりと楽しむことができる趣ある空間に雰囲気を変え、秋の夜風を浴びながら心地よい時間を過ごしていただくことができます。

一日を通して、大人から子供まで存分に楽しんでいただける機会となっていますので、ぜひ足をお運びください。

次に、笛吹市障がい者基本条例制定フォーラムについてです。

今年3月、本市では、県内の自治体としては初めてとなる「障がい者基本条例」を施行しました。これを記念し、9月25日から28日までの4日間、笛吹市スコレーセンターにおいて、市制施行20周年記念事業として、条例の内容を周知するとともに、障がいのある方への理解を深めるためのフォーラムを開催します。

期間中は、障がいのある方が参加し、条例に対する意見交換を行うパネルディスカッションや、世界で活躍する障がいのある方自身が演じる劇団「態変(たいへん)」による記念公演のほか、障がいのある方が手掛けた作品の展示や授産品の販売会などを行います。

次に、笛吹市スポーツ講演会特別企画の開催についてです。

10月6日、いちのみや桃の里スポーツ公園体育館において、市制施行20周年記念事業として、卓球元日本代表の石川佳純(いしかわかすみ)さんによるトークショーと卓球教室を開催します。

石川さんは、東京2020オリンピック卓球女子団体での銀メダルをはじめ、オリンピック3大会連続でメダリストとなったほか、国内外の数々の大会で輝かしい成績を残し、昨年現役を引退されました。

今回のトークショーでは、トップアスリートとして世界を舞台に活躍する中で得られた経験や、卓球やスポーツに対する想い、夢を持つことの素晴らしさをお伝えいただきます。

また、卓球教室では、市内中学生を対象に、石川さんが世界と渡り合ってきたプレーの一端を披露し、技術や練習方法を直接指導していただきます。

令和6年9月2日

笛吹市長 山下 政樹